

## 生物多様性自治体ネットワーク Topics (R8.1.8 配信)

加盟自治体数 202

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットトピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★2月配信の記事募集中（〆切1月26日(月)）会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

### ●都心の生きもの復活事業【名古屋市】

名古屋市では、令和3年度から、都心部を中心とする市街地において、生物多様性に配慮した緑化を進め、生態系を回復させていくとともに、その場所を通して生物多様性の大切さを伝える取り組みである「都心の生きもの復活事業」を実施しています。

令和7年度も、都心やその周辺において生物多様性に配慮した緑化（生物多様性緑化）に積極的に取り組み、生態系の回復とその場を通じた生物多様性の普及啓発を行っていただける事業者・市民団体等を募集し、今年度は、竹中工務店名古屋支店、矢作建設工業、三菱電機名古屋製作所・メカトロニクス製作所の3団体に支援（50万円分の生物多様性に係る緑化資材の提供）を行いました。



植付けの様子（竹中工務店名古屋支店）



植付けの様子  
(三菱電機名古屋製作所・メカトロニクス製作所)



植付けの様子  
(矢作建設工業（商業施設マイカーズピア店舗の屋上）)



鳥の巣箱作りの様子（矢作建設工業）

今年度は作業の様子を記者公開で実施し、3者ともに意欲的に取り組んでいただいた結果、メディアにも取り上げていただきました。本市も市公式生物多様性 Instagram などで積極的に発信しました。

生きものが立ち寄れる緑地が一つ増えれば、エサ場や休息場所が増え、ネットワークが広がっていきます。本事業での実施場所を活用した啓発を通じて、生物多様性緑化の輪の拡大を目指しています。

#### <ウェブサイト>

都心の生きもの復活事業：

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/kankyou/1012463/1034790/1012522.html>

なごやのまちなか生物多様性緑化ガイドライン：

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/kankyou/1012463/1034790/1012494.html>

#### <問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：西原、房村

TEL : 052-972-2698 Mail : [a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

### ●第2回岐阜市生物多様性シンポジウムの開催について【岐阜県岐阜市】

小さな哺乳類をテーマとしてシンポジウムを開催します。高校生のカエルに関する事例発表もあります。

日時：令和8年1月25日（日）14:00～16:00

場所：みんなの森ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ（岐阜市司町40-5）



#### <ウェブサイト>

<https://www.city.gifu.lg.jp/kurashi/kankyo/1010761/1002988/1002997/1021614.html>

#### <問い合わせ先>

岐阜市環境部環境保全課 担当：近藤、加藤

TEL : 058-214-2151 Mail : [ka-hozan@city.gifu.gifu.jp](mailto:ka-hozan@city.gifu.gifu.jp)

## ●オンラインセミナー「ネイチャーポジティブの実現に向けて」を開催いたします。 【神奈川県】

神奈川県では、公益財団法人地球環境戦略研究機関（以下 I G E S = アイジェス）と共に開催のうえ、令和8年1月28日（水）18:00より、オンラインセミナーを開催します。

本セミナーでは、ネイチャーポジティブの目標達成に向けて I G E S が実施している研究成果や実践的な経験に加え、神奈川県での取組について共有し、関係するステークホルダーとともに具体的な方策を議論します。皆様の参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は、1月27日（火曜日）までに下記URLからお申込みください。



チラシ（裏面）は、以下のウェブサイトからダウンロードできます。

<ウェブサイト>

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/evt/20260128seminar.html>

<問い合わせ先>

神奈川県 環境農政局 環境部 環境課 担当：細野

TEL : 045-210-4107

Mail : envplan\_g@pref.kanagawa.lg.jp

●セミナー「今からはじめるネイチャーポジティブ経営～自然と共に生きる企業へ～」  
【愛知県】

自社の事業が自然にどれだけ依存し、また影響を与えていたかを分析し、自然環境の保全や経営の強化につなげていくネイチャーポジティブ経営への移行が、国内外で重要な課題となってきています。この背景を踏まえ、愛知県では2026年2月25日(水)にセミナーを開催します。

## ＜ウェブサイト＞

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2025npm-seminar.html>

## ＜問い合わせ先＞

愛知県委託先（株式会社日本総合研究所） Email [200010-NPseminar@ml.jri.co.jp](mailto:200010-NPseminar@ml.jri.co.jp)

## ●ネイチャーポジティブアワードかごしまの創設について【鹿児島県】

鹿児島県では、基幹産業である農林水産業及び観光業の自然資本への依存度が極めて高く、そのリスクとチャンスが増大しているにも関わらず、ネイチャーポジティブを意識した企業経営が浸透していないという問題意識から、今般、企業が行うネイチャーポジティブに資する事業・商品・サービス等を選定し表彰する「ネイチャーポジティブアワードかごしま」を新たに創設しました。

自治体が実施する表彰制度の中で、「ネイチャーポジティブ」を冠した表彰制度は初めてとなります。

(もしすでに創設されている自治体がありましたら教えてください)

今年度の募集は、令和8年1月14日まで実施しており、今後、審査委員会において、生物多様性保全への貢献度・事業の持続性・先進性独自性・他地域への波及効果等の観点から、大賞1件・特別賞2件を選定し、表彰式において表彰する予定です。

アワードは鹿児島銀行様に後援していただきおり、県内企業における生物多様性保全・ネイチャーポジティブの重要性の理解促進、TNFDへの対応促進につなげていきたいと考えています。



**令和7年度  
ネイチャーポジティブ  
アワードかごしま**

鹿児島県では、生物多様性の保全に配慮した事業や生物多様性の保全に貢献する商品・サービス等を表彰します。

**募集期間**

令和7年11月21日(金)～令和8年1月14日(水)

※当初令和7年12月28日(火)までとしていた募集期間を延長しました。

**募集の対象**

企業（会社、組合、その他法人、個人事業主を含む）が業績の向上や企業価値の向上を図る上で鹿児島県内で実施する以下の事業。

(1) 生物多様性の保全に配慮した事業  
(2) 生物多様性の保全に貢献する商品・サービス等

**具体例**

- 農薬・化学肥料・有機農業等により、野生生物の餌となる昆虫や水生生物を増加させるなど、生物多様性の増進に寄与している農業
- 農耕地や漁場等を活用していない里山等の生産活動に活用することによって、野生生物の生息地を増加させている森林等
- 渔獲や農地の再生、生産活動に取り組んだ漁業
- 種子の生産地、生産者において、当該希少種に配慮した方法で生産された農林水産物
- 未利用資源や介在種・有害鳥獣を活かし活用した商品
- 自然環境の保全活動を含むエコツーリズム
- 売り上げの一部を環境保護活動に寄付する商品やサービス
- 地域の生物多様性の保全に具体的に貢献する寄付

**応募方法**

・自薦または他薦  
・応募書類を以下の応募先へメールにて提出

応募書類の様式は[こちらから](#)

**問合せ・応募先**

鹿児島県環境林務部自然保護課 自然保護係  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号  
TEL : 099-286-2613 Mail : [sizenho@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:sizenho@pref.kagoshima.lg.jp)

鹿児島県ホームページでも紹介しています <http://www.pref.kagoshima.jp/ad04/awardkagoshima.html> 検索

**主催：鹿児島県 / 後援：株式会社鹿児島銀行**

<ウェブサイト>

<http://www.pref.kagoshima.jp/ad04/awardkagoshima.html>

<問い合わせ先>

鹿児島県自然保護課自然保護係 担当：種子田、久島

TEL : 099-286-2613 Mail : [sizenho@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:sizenho@pref.kagoshima.lg.jp)

## ●とっとり自然共生フォーラムを開催しました【鳥取県】

とっとり生物多様性推進センター設立5周年を記念して、令和7年11月2日に公立鳥取環境大学（鳥取市）を会場に「とっとり自然共生フォーラム」を開催しました。

公立鳥取環境大学の小林学長による基調講演や県内でネイチャーポジティブに取り組む企業、団体からの取り組み紹介、環境系エンターテイナー・WoWキツネザルさんによるクイズショーを行いました。

また、会場では県内の自然共生サイトの認定地を管理する企業や保全活動を行う団体の展示、公立環境大学の学生サークル等による生き物展示などを行いました。



<ウェブサイト>

<https://www.pref.tottori.lg.jp/shizen-kyousei/>

<問い合わせ先>

鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課 担当：山川

TEL : 0857-26-7978 Mail : [shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp](mailto:shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp)

## ●とっとりネイチャーポジティブ宣言【鳥取県】

生物多様性の保全、ネイチャーポジティブに係る取組のさらなる推進のため、11月28日に「とっとりネイチャーポジティブ宣言」を発表しました。

また、併せて宣言に基づく取組を推進するための官民連携の枠組み「とっとりネイチャーポジティブ推進プラットフォーム」を創設。宣言に賛同する企業等24社が参画し、プラットフォームでの取組を通じて地域課題の解決、新たな地域の魅力・価値を創造するとともに、それを保全活動や自然共生サイトの拡大に繋げる好循環を生み出していくこととしています。



<ウェブサイト>

<https://www.pref.tottori.lg.jp/shizen-kyousei/>

<問い合わせ先>

鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課 担当：山川

TEL : 0857-26-7978 Mail : [shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp](mailto:shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp)

## ●事務局からのお知らせ

<その他依頼事項>

令和7年2月12日に開催された本ネットワークの総会において、令和8年度総会（R9.2頃）を名古屋市で実地開催することが決定しています。各自治体におかれましては、本市にお越しいただくための旅費等の確保をお願いいたします。詳細は総会資料をご確認ください。

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日※の数値 ※行動計画承認日 (R5.9.12)	現在の数値 (R8.1.8 時点)	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	193 自治体	202 自治体	+ 9 自治体
加盟自治体における30by30アライアンス加入数	33 自治体	59 自治体	+ 26 自治体